



TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュースレター

Today's news Flash



陸上競技 連日の優勝! ～少年男子Aやり投げ～

少年男子A 100mの大瀬戸選手、少年女子共通 800mの福嶋選手の優勝に続き、本日も陸上競技で優勝者を輩出した。少年男子Aやり投げに出場した田中選手は、本年度の北東北インターハイにおいて優勝した実績のある選手であるが、本大会においても見事に優勝を勝ち取った。



やり投げ優勝の田中選手



カヌー競技 入賞ラッシュ! ～カナディアンシングル2位

少年男子C-1で、湯浅選手（三潴高校）が準優勝を果たした。優勝は、本年度ドイツで行われたジュニアカヌースプリント世界選手権大会に湯浅選手と共に日本代表となった大城選手。わずか0.652秒の差で優勝をのがしたものの、来年以降の成年種別での活躍に期待したい。



カヌー競技C-1
湯浅選手

Result

陸上競技

少年男子Aやり投 優勝 田中 翔
少年女子Aハンマー投 6位 大坪裕子
少年男子B 110mH 6位 川島滉平

ウエイトリフティング

成年男子 77kg 級スナッチ 8位 久保山 豊

ソフトボール

成年女子 5位

卓球競技

成年男子 5位

カヌー

少年男子C-1 (200m) 2位 湯浅友晶
少年男子K-1 (200m) 4位 中村 航
少年男子K-2 (200m) 7位 渡邊・木村
成年女子ww K-1 4位 江田純子

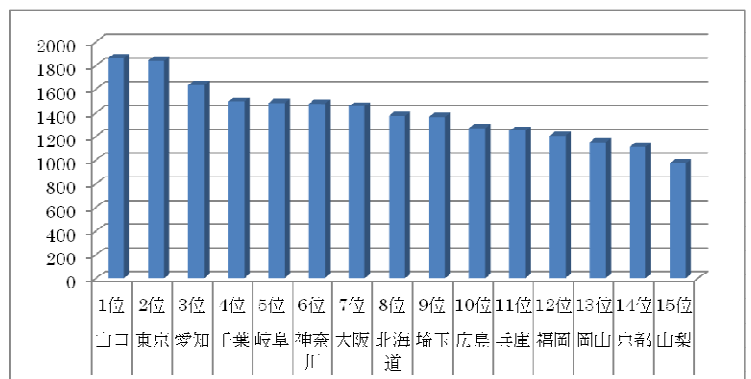
アーチェリー

少年女子団体 8位

Team Fukuoka ranking now

福岡県 現在、12位

福岡県の天皇杯順位は、現在、12位の位置にある。昨年度の最終順位と比較すると、本年度開催県の山口県、来年度開催県の岐阜県が上位に進出していることや、北海道・広島県が獲得点を伸ばしている。本大会は、残すところあと2日となり、選手たちの1点でも多く獲得しようとする意識と奮闘に期待したい。



福岡 1204.5 に対し、11位兵庫は 1248.5 点、10位広島は 1272.5 点であり、68 点の差がある。